

秘密の夜会



FOR ADULT ONLY

秘密の夜会

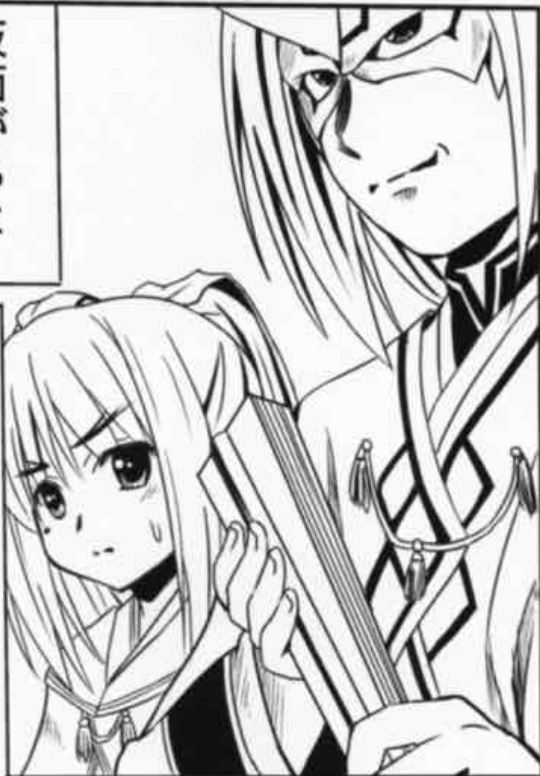


ヤマトは姫殿下の下で
平定され戦後の
混乱も治まりつつある

オシユトルとしての
自分の役割も
終わるだろう



仮面がちと
邪魔だが
ま、なんとか
なるだろう



いい年こいてからの
自分探しの旅も
悪くはないしな



この表情は
また何が変なことを
考えているのです

よし！
旅に出よう





ちよつと
兄様……

いや……
まさかそんなこと
あるわけがない
であろう

国が大変なときに
何かやるつもり
ですか

ヤベエ
顔に出ていたか
仮面をしてるのに
なぜわかる

その夜

オシユトルよ
お前の妹
ちよつと
コエえよ……

ないと……
いいな
うん



早速
決行!



したはずが

・・・なんだ
この状況は？

まったく
思い出せないのだが





よしよし
今ならウルウル
サラアナも居ない
抜け出すのは
今だな・・・

確か 某は・・・



ん
おお

オシユトルでは
ないか
どうしたのだ
そんな格好で



不審者がおるわ
宮中に盗みとは
不遜なやつじゃ

いきなり
見つかった



このような
夜中に姫殿下
こそ いかが
なされたのですか

えっと
いやなちよつと
用を足しにな
・・・

酒つほを
かかえて
ですか？

まあ オシユトル
ならいいかの
実はの
これは・・・

先日 クオンが
こそこそ
隠しておった
ものを・・・

悪いことは
言いませぬ
早く返してきて
ください

これまでの経験上
クオンのも落ち物に
手を出してロクな
ことになったためし
がない！

さあ
早く！

ししかし
オシユトルよ
興味はないのか？

きつと
うまいと思うの
じゃが・・・

うっ
それは
そうですが



ヤマトの顔でも
あるお二人が
なにをしているの
ですか！

兄様！ 姫殿下！
さつきから見ていると
まさか酒の盗みとは



某はオシユトル
だぞ
厳肅に行動
せねば

いや
だめだ！

ゲエ
ネコネ！



見苦しい言い訳は
おやめください 姫殿下
子供ですか！



そ そうだぞ
余は偶然拾った
この酒を持ち主に
返そうと・・・



姫殿下を使って
酒を持って
こさせるとは

言語道断
なのです

待て ネコネ
某は偶然ここに
いただけでっ





ホロっちのです

よほど
他人に飲まれ
たくない酒
だったのだろう

こんな人気のない
蔵に酒を隠すなんて
姉様らしくない
のです

ところで
ネコネよ



これで
ネコネも
共犯なのじゃ

横暴なの
です!



えい

なんです
ふぶふう!

どうだ
うまかった
かのう?



ファッ
やっぱり
うまいのじゃ

いや 某を
睨んでもな・・・
ネコネ



ホケホケ
なにを
するですか

味なんて
わかりませんよ
・・・

ネ
ネコネ?

（おん）

どうした
のだ……

兄さまあ
体がなんだか
熱くて……
もう

ただの
酒だったの
だろう？

ほれ オシユトルも
吞んでみい
うまい蜂蜜酒
じゃぞ

ちよ
姫殿下
某は……

心配するな
三人で仲良く
叱られようでは
ないか

ふう
あついのう
服などいらぬ
わ

あの酒

それから
どうなったのだ
まったく思い出せん

すくなくとも
正常ではない
のは確かだ

オシユトル
手が止まつて
おるぞお

殿下ばかり
ズルイのです
兄様はわたしの
兄様なのに

ほれ もっと
ぞくぞくするやつ
やるのじゃ

ネコネまで
なにを
言っている

お子様ネコネは
黙って見ておれ
余とおシユトルの愛の
カタチをな

んなッ
わたしは十分
大人なのです!
オトナノイトナミ
も十分理解して
いるのです!

どっちもどっち
だろうに
おマセアピール
全快だな おい

ならば某の手で
先にいった方が
お子様だとして
はいかがか?

なにを言って
いるんだ
自分!



今まで散々
よがりまくって
いたのに
よく言うのです

オンシユトルの責め
を耐え切れればよい
のじゃな？
楽勝じゃ！



殿下ほど
あぁあ
あにさま
では
そこはあ



それは
そなたとて
同じ・・・では
ないか・・・あっ
ンンッ

んんッ
だそこは
めえは
・
・

同じトコロを
責めてやらないと
不公平であろう？

あにさまあ
そんになあ
あう・すら・れたら

くう
ひやう



尻尾を使う
なんてえ

くっ

ああ

ももう
ダメなの
じゃ

んんああああ

にやああ

ふあああ



おいおいおい
まだやる気
なのか 自分!

ネコネ まだ
終わっておらぬ
ぞ

あ・・・
あにさま?

あ

ああ

これからが
本番ではないか



これが
兄様の・・・

兄様ののが

ひゃっ

入って

ぎゅっ
ぎゅっ

兄様のが
わたしの中に
いっぱい・・・

思ったより
入るもの
だな

動くぞ
ネコネ

はい
です 兄様

ずぶ

ぬ

あつ

痛いはずなのに
嫌じゃないの
です・・・

あう

兄様
熱い！

あそこが
熱いですう

ぬ

ズ

ちから
はいらない

ア
ク
ズ
ク

あにさまあ
もうダメえ

ふあああん

やあああああ

ビ
ク
ニ
ユ
ル

ああ
中に
いっぱい



オシユトル
今度は余の番
なのじゃ

もう
ガマンできぬ

おまたせ
しました殿下
もうすっかり
出来上がって
いるようですね

手間は
よらせぬ
はよせぬ
い

自分で股を
開くなどすこし
はしたないですな

よいではないか
今更 恥も
なにもなからう





くさくさ
ずさく

ぬさく
なんじゃ
揺れておる

んっんん

おオシユ

目が覚めましたか
殿下

・・・トリユ?

くさく

ぬさく

オシユトルばかり
楽しんでズルイ
のじゃ・・・

もうなにが
なんだか

かなりなじま
れた様ですが

わからぬが
・・・

余はただの
おもちゃでは
ないか・・・

さすがは
天子アンジュ
へこたれない
なあ

これからは
余の時間じゃ

もう遅れは
とらぬ

ほう
いいますな
殿下

ーじゃなくて
これ以上はマズイ
だろおー!

余も負けぬよう
気合を入れねば

余を楽しませよ
オシユトル



殿下
そろそろ
果てそうです

ほぬき

オシユトル
余もいつしよじや

じゃから
一緒に……

好きじゃ
オシユトル



あああ

あああ

ドブ

オオ



うう
恥ずかしかったのです



帰ってきた皇様 -おとーさん-

エツ
クオン
いないの？

男追いかけて
旅に出た？

せっかく
熱い抱擁を
楽しみにしてた
のに・・・

そうだ！
アルルウは？
アルルウはどこだ！

あー
それがですがね
カミュと一緒に
物見胡散の旅に・・・

お嬢を追って・・・

兄者
気持ちよおーく
わかるぞ
ああ わかる

あんの
男は・・・
娘まで・・・

ガクッ

ハクオロさん
ハクオロさん
もうひとりくらい
作ってもいいですよ

ね
♥

奥付

秘密の夜会
サークル

感味屋真黒
くろよろず

jhqhf058@ybb.ne.jp

発行日
印刷

2016年12月31日
しまや出版 様

感味屋真黒